



## つながり事業成果報告

## まちづくりリーダー育成事業

### ファシリテーター養成講座

#### ■ 事業の目的 ■

これからの地域活動は、住民の地域に対する思いを緩やかに醸成し、地域全体で共有していくことにより、住民の主体性を引き出すことにある。「どう動かすか」ではなく、「どう巻き込むか」が重要であり、地域全体の主体性は、何度も顔を合わせ、話し合う中で信頼関係と共に生まれていくとも言える。

住民の共感と協働を得て、初めて地域が動き出すと考えると、その状況を作り出す役割が地域コーディネーターであり、本事業「つながり」をキーワードに、「地域コーディネーターの役割ができる人」を「まちづくりリーダー」と定義し養成する。

#### ■ 養成する能力 ■

多様な意見を持つメンバーのチーム力を最大限に引き出す、コミュニケーション技術としてのファシリテーション能力

#### ■ 受講対象者 ■

- ①長崎市にお住まいの方、又は、通学、通勤している方
- ②18歳（高校生を除く）～49歳までのまちづくり活動に関わっている方、また、まちづくり活動に興味がある方
- ③2年間通して受講できる方
- ④受講終了後、まちづくりリーダーとして長崎市のまちづくりにご協力いただける方

#### ■ 募集人員 ■

30名



講師 堀 公俊 氏

#### ■ 講師略歴 ■

堀公俊事務所代表、組織コンサルタント、日本ファシリテーション協会フェロー。

研究会や講演活動を通じてファシリテーションの普及・啓発に努めている。元関西大学商学部非常勤講師、元法政大学キャリアデザイン学部兼任講師。

#### ◆主な著書

『ファシリテーション入門』『ワークショップ入門』（ともに日経文庫）

『問題解決ファシリテーター』『組織変革ファシリテーター』（東洋経済新報社）など多数

#### ◆経歴

1960年 神戸生まれ

1984年 大阪大学大学院工学研究科修了  
大手精密機器メーカーにて商品開発や経営企画に従事

1995年 組織改革、企業合併、教育研修、コミュニティ、NPOなど多彩な分野でファシリテーション活動を展開

2003年 有志とともに日本ファシリテーション協会を設立し、代表者に就任

### 【研修の狙い】

- ・ファシリテーションスキルを体系的に理解し、スキルアップに向けてのポイントをつかむ。
- ・ファシリテーションのスキルを一つずつ体感し、スキルアップへの気づきの場とする。

### 【研修の特徴】

- ・座学をできるだけ減らして、演習(個人、ペア、グループ)を中心にした参加型の研修を行う。
- ・相互フィードバックを入念に行い、自己研鑽に向けての気づきの場とする。

#### 第1回 平成25年6月9日(日)

##### 「場」のデザインのスキル～会議の段取り術

- ・まちづくりとファシリテーション
- ・チーム(場)づくりのポイント
- ・会議のアジェンダづくりのコツ

技法：論議、場の設定、ゴールとアジェンダ



#### 第2回 平成25年7月7日(日)

##### 対人関係のスキル～意見の引き出し術(1)

- ・意見を引き出し受け止める
- ・感情や場の動きを観る
- ・柔らかく意見を伝える

技法：傾聴と応答、観察、フィードバック

#### 第3回 平成25年8月4日(日)

##### 対人関係のスキル～意見の引き出し術(2)

- ・参加者が持つ資源を引き出す
- ・効果的なブレインストーミング
- ・アイデアを引き出す各種技法

技法：コンセンサス、SWOT、ブレインストーミング



#### 第4回 平成25年10月6日(日)

##### 構造化のスキル～議論の整理術(1)

- ・主張を明確にする
- ・意見の道筋を整理する
- ・議論を整理する技法

技法：要約、ロジカルシンキング、親和図法



#### 第5回 平成25年11月3日(日)

##### 構造化のスキル～議論の整理術(2)

- ・議論を描いて整理する
- ・図解を活用して整理する
- ・フレームワークを活用する

技法：ファシリテーショングラフィック、構造化技法、マトリクス型

第6回 平成25年12月8日(日)

合意形成のスキル～会議のまとめ術(1)

- ・意志決定手法を学ぶ
- ・対決解消の基本ステップ
- ・柔軟に対立解消の案を考える

技法：意志決定技法、コンフリクトマネジメント、  
三つのアプローチ



第7回 平成26年2月2日(日)

合意形成のスキル～会議のまとめ術(2)

- ・対立が創造を生み出す
- ・困難な対立に立ち向かう
- ・問題児への対処法

技法：クロスロード、ロールプレイング、リフ  
レーミング



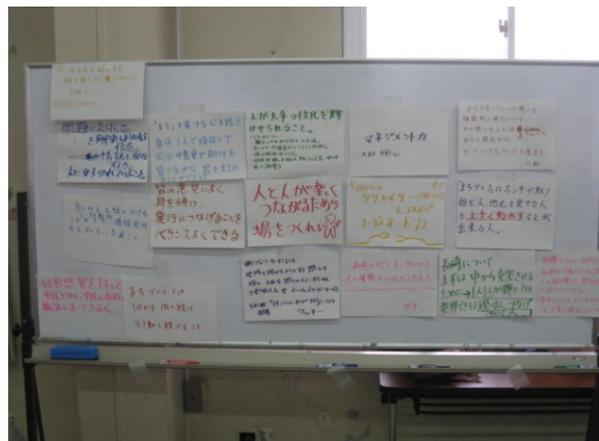
ワールドカフェ

第8回 平成26年3月2日(日)

総合演習／クロージング～実践に向けて

- ・最新の対話技法を学ぶ
- ・臨機応変に場に対応する
- ・経験を学習につなげる

技法：状況対応、ワールドカフェ、ダイアロー  
グ



まちづくりリーダーにとって本当に大切なこ  
とは何でしょう。

最後に、堀先生からのメッセージ

**ギフトを返そう！**

ギフト(才能、贈り物)を回していくと”いいまち”  
になる。ギフトを自分だけのものにしない。

第1回 平成25年6月9日(日)

## 場のデザインのスキル ～会議の段取り術

- ・まちづくりとファシリテーション
- ・チーム(場)づくりのポイント
- ・会議のアジェンダづくりのコツ



総勢42名でスタート



アイスブレイク(自己紹介)



フセンを使ったグループワーク



座り方で会議の雰囲気が変わる？

第2回 平成25年7月7日(日)

## 対人関係のスキル ～意見の引き出し術(1)

- ・意見を引き出し受け止める
- ・感情や場の動きを観る
- ・柔らかく意見を伝える



グループワークを観察、分析



七夕飾り

第3回 平成25年8月4日(日)

## 対人関係のスキル ～意見の引き出し術(2)

- ・参加者が持つ資源を引き出す
- ・効果的なブレインストーミング
- ・アイデアを引き出す各種技法



1期生もサポート役で参加



ドンドン意見を出してみる

第4回 平成25年10月6日(日)

### 構造化のスキル ～議論の整理術 (1)

- ・主張を明確にする
- ・意見の道筋を整理する
- ・議論を整理する技法



意見の整理

第5回 平成25年11月3日(日)

### 構造化のスキル ～議論の整理術 (2)

- ・議論を描いて整理する
- ・図解を活用して整理する
- ・フレームワークを活用する

第6回 平成25年12月8日(日)

### 合意形成のスキル ～会議のまとめ術 (1)

- ・意思決定手法を学ぶ
- ・対立解消の基本ステップ
- ・柔軟に対立解消の案を考える



第7回 平成26年2月2日(日)

### 合意形成のスキル ～会議のまとめ術 (2)

- ・対立が創造を生み出す
- ・困難な対立に立ち向かう
- ・問題児への対処法

第8回 平成26年3月2日(日)

### 総合演習／クロージング ～実践に向けて

- ・最新の対話技法を学ぶ
- ・臨機応変に場に対応する
- ・経験を学習につなげる



## 『本講座受講により得られたことを、今後、どの場面で、どんな風に活かしたいと思うか』

職場内で会議を行う際に、「結論が出ないまま、時間だけがダラダラと過ぎていく」場面がしばしば。この講座で学んだ「意見の引き出し方」「会議のまとめ方」が、職場の中や様々な場面で役立つかも。

(吉川 耕平)

地域交流・長崎県内協会(私が所属している)・会社などの会議の場において、話し合いの目的を明確にして出席者の全員が納得でき、又は活発な発言ができるようにファシリテーションの考えやシカケを活かしていきたい所存です。

(安田 一昭)

職場においては勿論ですが、現在活動している PTA や地域活動の一員として、皆が納得して気持ち良く活動できるよう活かせたらと思います。

(向井布美子)

PTA、自治会の会議で意見がまとまらない時、異なる意見にも耳を傾け背景を想像し、まずは受けとめたい。全員の共通の目的を確認し、納得いく結論へたどり着けるようスキルを活用し、議論展開に尽力したい。

(片岡 恵)

当初の目的だった、シェアリングネイチャー協会内での議論時の論点の整理に活用したい。また、すでに勤務先では、意見を引き出したり、結論を導いたりすることに活用しており、参加者の納得感が高まっています。

(楠本 剛史)

ある場所に人が集まる時、その人それぞれに目的があるからなので、誰もが話しやすい場所にするために、学んだことを実践していきたい。

(原 真寿子)

本講座を受講し、相手の話を聴こう、背景を理解しようという意識が自分の中にできると、会議はこんなに面白くなるんだと気付くことができました。これからもずっと勉強ですが、この講座で第一歩を踏み出せてよかったと思います。

(松田 優子)

すぐに職場の会議で実践でき、効果を感じたのが「見える化」だった。

ただ、今は書記の段階。今後は同僚のやる気を引き出しつつ、よりよいサービスが生まれ出せるよう、充実した会議の促進ができるようになりたい。

(松野 都)

講座を受け、仕事・地域・家庭での話し合いの場面で、人の意見をしっかりと聞き、引き出して共有し、同じ方向で心がひとつになれるように活かしていきたいと思います。

ありがとうございました。

(小山 孝子)

援助の必要な方の援助方針・計画を検討するケア会議の場で、関係者間の連携を築きながら的確な援助方法の検討に活かしたい。

(吉本 絵美)

私は消防職員ですが、現在、防災危機管理室へ出向しており、特に、地域の防災力向上に力を入れて取り組んでおります。

地域の中で、住民の方々と一緒に各地域の防災力向上について意見交換を重ね、地域コミュニティの活性化と併せて防災活動を日々の生活の中に上手に融合させていくことの大切さを市全域に広げていきたいと考えております。

その為に、本講座を活用させていただきたいと考えておりますので、今後も、受講生と一緒に防災を切り口とした「自助・共助力の高い」長崎市の街をつくっていくために活動したいと考えております。

(岡本 和幸)

「ファシリテーターとは何?」と思いつつ、ランタナの方の誘いもあり参加させていただきました。

学校での会議は、前年度の踏襲と言うことが多く、企業(?)の会議の仕方との違いにかなり戸惑いを感じることもありました。

しかし、このような方法もあるのか、こうやっていけば意見が出やすいのでは、授業ではこのように活かせるのでは…ということもたくさんありました。

2年目も楽しみにしています。

(松原 貴大)

職場の中や地域の人と話す時に、そこに関わる人たちの想いを形にする作業をもっと楽しく意味のある時間を皆で共有できるような話し合いの場をつくれるように活かしていきたいと思います。

(生月 菜々子)

市職員として、内部協議や市民との調整等いろいろな場面において、本養成講座で学んだ手法や考え方を活用し、議論をスムーズに進行させながら合意形成や相互理解に向けて深い議論ができるよう調整に努めたい。

また、相手の意見を受け入れてから対応できる懐の深い人になれるよう実践を繰り返すスキルの向上を図りたい。

(山口 俊郎)

今後、仕事上の会議や地域での話し合いの場で、議論が停滞した時や、意見が出なくなった時に、本講座で得た会議の場づくりや意見の引きだし方などのスキルを生かして、より深く、内容の濃い会議となるようにしたい。

(冨永 敦志)

会議で生まれる「間」。これは相手のことを慮るよい傾向であると同時に、参加者の闊達(かっかつ)な議論を阻害もします。今後は学んだことを活かし、好ましい間は残しながら、会議を阻害する間が生じた時は解消し、誰もが「ハラオチ」感を感じる「会議の間」を作れるようになりたいです。

(埜 美幸)

話し合いの場を作る時に座席設定や板書スキルの使い方一つで、場の雰囲気を作ることができるということを知りました。所属の団体や幼稚園のPTAの話し合いに積極的に取り入れたいです。

(奥村 公子)

## ファシリテーター養成講座活動記録

日 時	場 所	内 容
<b>平成 25 年</b>		
6 月 9 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 1 回 オープニング/ 場のデザインのスキル～会議の段取り術
7 月 7 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 2 回 対人関係のスキル～意見の引き出し術(1)
8 月 4 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 3 回 対人関係のスキル～意見の引き出し術(2)
10 月 6 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 4 回 構造化のスキル～議論の整理術(1)
11 月 3 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 5 回 構造化のスキル～議論の整理術(2)
12 月 8 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 6 回 合意形成のスキル～会議のまとめ術(1)
<b>平成 26 年</b>		
1 月 19 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 1 期生とのコラボ研修「ファシリってどうよ？」
2 月 2 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 7 回 合意形成のスキル～会議のまとめ術(2)
2 月 12 日(水)	長崎市市民活動センター ランタナ	伝習所まつり展示打合せ会 ・企画内容決定
2 月 27 日(木)	長崎市市民活動センター ランタナ	伝習所まつり展示打合せ会 ・展示、配置計画
3 月 2 日(日)	長崎市社会福祉会館 4 階	第 8 回 総合演習／クロージング～実践に向けて
3 月 6 日(木)	長崎市市民活動センター ランタナ	伝習所まつり展示打合せ会 ・展示・配布物等のイメージ確認
3 月 21 日 (祝・金)	ベルナード観光通り	長崎伝習所まつり ・街角アンケートの実施、パネルの展示

## ファシリテーター養成講座

講師	堀 公俊				
1	井上 順次	21	中川 香菜		
2	生月 菜々子	22	西岡 克浩		
3	稲岡 涼子	23	林田 志帆		
4	井上 恒博	24	原 英幸		
5	植木園 竜矢	25	原 真寿子		
6	江原 有紀子	26	本庄 祐子		
7	大串 美咲	27	松田 優子		
8	大城 あゆみ	28	松野 都		
9	岡本 和幸	29	松原 貴大		
10	奥村 公子	30	向井 布美子		
11	片岡 恵	31	森 大輝		
12	蒲原 新一	32	安田 一昭		
13	楠本 剛史	33	山口 俊郎		
14	小森 優子	34	山崎 かおり		
15	小山 孝子	35	吉川 耕平		
16	佐々田 隆子	36	吉本 絵美		
17	埜 美幸				
18	竹中 克月				
19	谷本 和之				
20	富永 敦志				

## 自分新化講座

広く市民の皆さんに対して、様々な分野においてわが国のトップクラスの方々と接する機会を設けることにより、視野を広め、長崎の活性化に向けて行動するきっかけづくりとし、併せて市内外への長崎伝習所の認知度を高めようと平成 23 年度から開催しています。

平成 25 年度は、杉田 亮毅氏((公社)日本経済研究センター代表理事・会長)にプロデュースをお願いし、その交友関係の中から、バラエティに富んだ講師陣をご紹介いただき、全 6 回で開催しました。

### 概要

開催回数：平成 25 年 9 月から平成 26 年

3 月までの間に 6 回開催

会場：長崎ブリックホール国際会議場

対象：一般・学生(高校生・大学生)

聴講料：前売券 4,000 円(全 6 回分)、

当日券：一般 1,000 円/回、

学生 500 円/回

前売券販売開始：7 月 16 日(火)

前売券販売場所：長崎市役所(生協売店)、  
長崎市市民活動センター(長崎伝習所事務局)、  
長崎ブリックホール(チケットカウンター)、  
浜屋プレイガイド



田上総長のあいさつ



昨年の自分新化講座の取り組み紹介



伝習所の「塾」事業の取り組み紹介



毎回多くの聴講者で賑わいました

## 第1回

日 時：平成 25 年 9 月 20 日(金)  
19:00~21:00

講 師：杉田亮毅氏((公社)日本経済研究センター代表理事・会長)

テーマ：「アベノミクスと日本の将来」

入場者数：293 人



杉田亮毅氏

## 第2回

日 時：平成 25 年 10 月 14 日(祝・月)  
15:00~17:00

講 師：堺屋太一氏(作家・経済評論家)

テーマ：「日本の地方分権と地域経済」

入場者数：283 人



堺屋太一氏





## 第5回

日 時：平成 26 年 2 月 4 日(火)

19:00~21:00

講 師：大塚宣夫氏

(医療法人社団 慶成会 会長)

テーマ：「豊かな老後をつくる」

入場者数：212 人



大塚宣夫氏



## 第6回

日 時：平成 26 年 3 月 17 日(月)

19:00~21:00

講 師：御手洗富士夫氏(キヤノン(株) 代表取

締役会長兼社長 CEO)

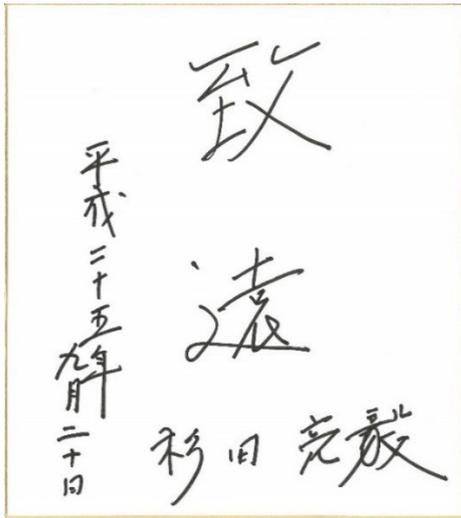
テーマ：「グローバル時代を生きる」

入場者数：270 人

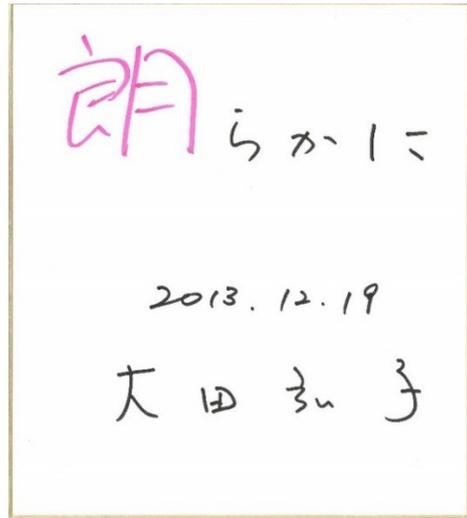


御手洗富士夫氏

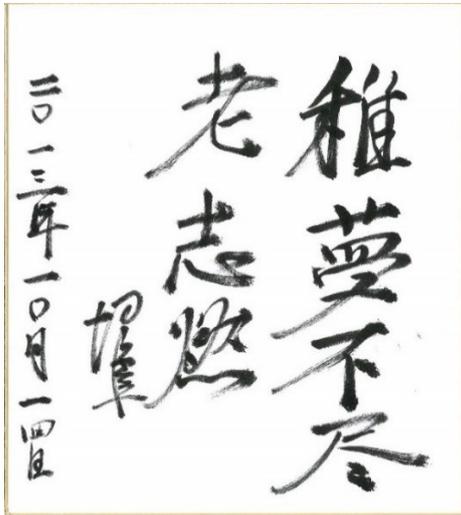




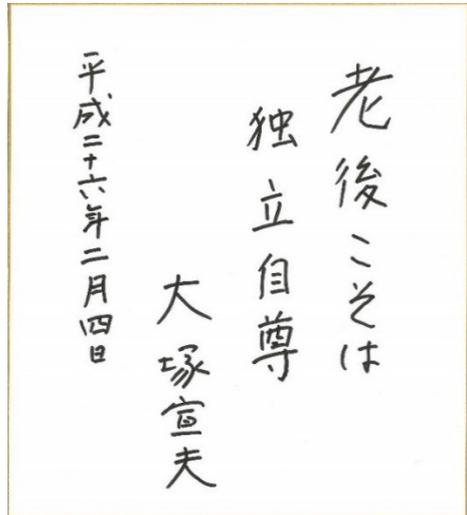
杉田亮毅氏



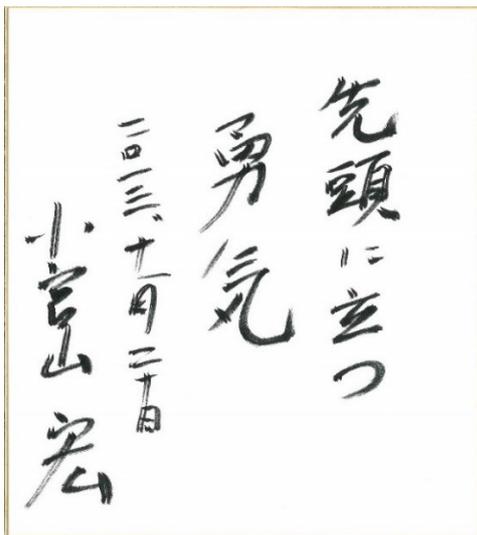
大田弘子氏



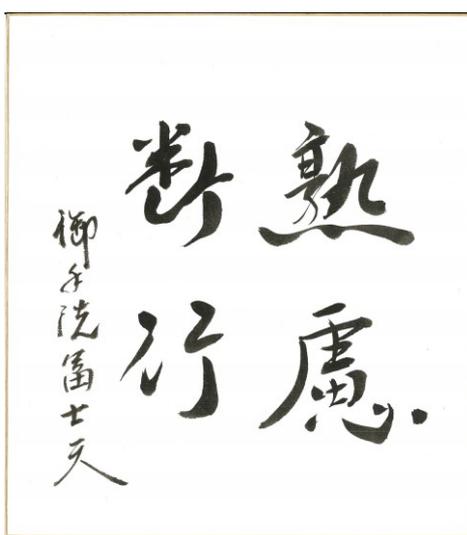
堺屋太一氏



大塚宣夫氏



小宮山宏氏



御手洗富士夫氏